

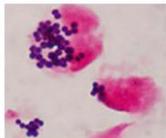
B. 13 血液培養陽性時の経験的治療

グラム染色像の分類と主な細菌

	球菌	桿菌
グラム陽性菌 (青)	<p><i>Staphylococcus</i> ブドウ球菌  <i>Streptococcus</i> レンサ球菌  <i>Enterococcus</i> 腸球菌</p>	
グラム陰性菌 (赤)		<p>腸内細菌目細菌            市中感染 <i>E. coli</i> (大腸菌) <i>Klebsiella</i> (肺炎桿菌)            院内感染 <i>Serratia</i>, <i>Enterobacter</i>            ブドウ糖非発酵菌  <i>P. aeruginosa</i> (緑膿菌) <i>Acinetobacter</i></p>

グラム陽性球菌GPC (青)

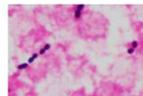
cluster (ブドウの房状)



ブドウ球菌

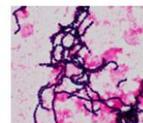
カテーテル関連血流感染・手術部位感染・皮膚軟部組織感染など  
 : バンコマイシン+セファゾリン  
 \* コアグラゼ陰性ブドウ球菌で複数セット採取のうち1セットのみ陽性は皮膚汚染菌の可能性あり

chain (レンサ状)



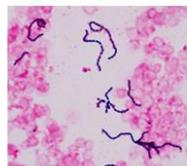
肺炎球菌(双球菌)

髄膜炎：バンコマイシン+セフトリアキソン  
 肺炎：セフトリアキソン



溶血性レンサ球菌

軟部組織感染症  
 : アンピシリン・ペニシリンG・セフトリアキソン+克林ダマイシン



緑色レンサ球菌

発熱性好中球減少症：バンコマイシン  
 感染性心内膜炎：アンピシリン+ゲンタマイシン  
 \* 複数セット採取のうち1セットのみ陽性は皮膚汚染菌の可能性あり



腸球菌

尿路感染・腹腔内感染症  
 : アンピシリン・バンコマイシン  
 感染性心内膜炎  
 : アンピシリン+ゲンタマイシン

グラム陽性桿菌GPR (青)

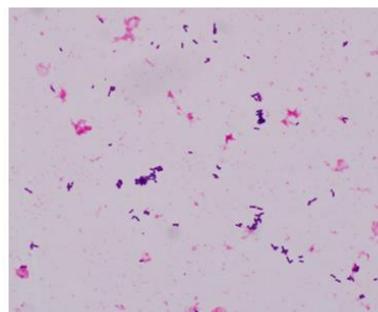
*Bacillus cereus*

カテーテル関連血流感染：バンコマイシン  
 \* 複数セット採取のうち1セットのみ陽性は皮膚汚染菌の可能性あり



*Listeria monocytogenes*

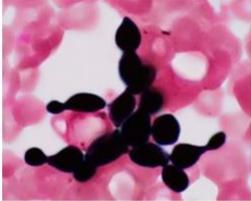
髄膜炎：アンピシリン



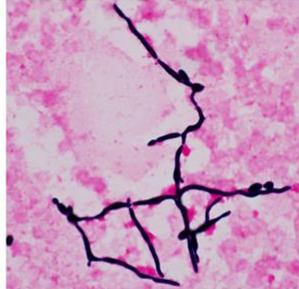
**酵母様真菌 Yeast (青)**

**カンジダ属**

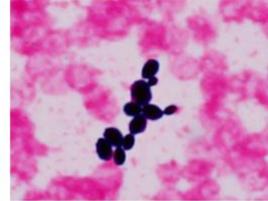
：ミカファンギン（敗血症性ショックではリポソーマル アムホテリシンBも考慮）



*C. albicans*



*C. albicans* (仮性菌糸の形成)



*C. glabrata*

**グラム陰性桿菌GNR (赤)**

**腸内細菌目細菌**

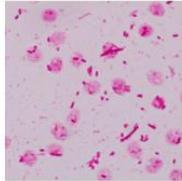
(好気ボトルと嫌気ボトル両方に発育)

**市中発症—大腸菌・肺炎桿菌・Proteus属等**

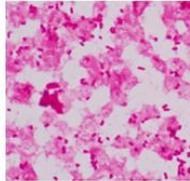
：セフメタゾール・フロモキシセフ

**院内発症—セラチア・Enterobacter・Citrobacter等**

：セフェピム・タゾバクタム/ピペラシリン



大腸菌

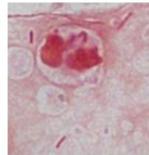


*Enterobacter*

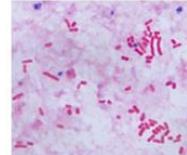
**ブドウ糖非発酵菌—緑膿菌・アシネトバクター等**

(好気ボトルに発育 院内発症)

：セフェピム



緑膿菌



アシネトバクター

**偏性嫌気性菌 (Bacteroides属菌)**

腹腔内感染症：タゾバクタム/ピペラシリン

**インフルエンザ菌 (短桿菌 市中発症)**

：セフトリアキソン

